

秦野市立上小学校長・幼稚園長 府川 伸 Tel 88-0274 FAX 87-3809

## 上幼稚園 創立66周年を迎えました。

上幼稚園は6月2日に創立66周年を迎えました。上幼稚園は、昭和33年6月2日に『農繁期季節保育所』として新設され、上地区の就学前の幼児を2年間保育したのだが始まりだそうです。発起人は守屋タキさんという方で、当初は幼児数42名、教員数2名だったそうです。昭和38年に秦野市立上幼稚園と改称し、旧上中学校跡（現在のアスレチック付近）で保育が行われました。



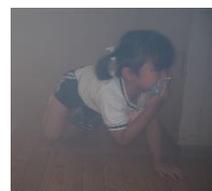
昭和54年に旧幼稚園（現「つばさ」）の場所に新園舎が完成し、平成29年に上小学校と施設一体化して現在の場所に移るまで、およそ37年間その園舎で保育が行われました。

園児たちは、模造紙に書いたケーキにろうそくを立てたり、みんなで園歌を歌ったりしました。また、ここ数年の卒園アルバムを見て、上小学校のお兄さんお姉さん達が幼稚園の頃の写真をながめました。

### 上幼稚園『煙体験・花火教室』 6月26日（月） 園児



秦野市消防本部予防課の方2名に来園していただき、火事の煙体験と正しい花火のやり方について教えてもらいました。保育室を訓練用の安全な煙で充満させて、ハンカチを片手で持って口をふさぎながら、ほふく前進を体験しました。そのあと、花火の正しい持ち方などを教わり、実際に園庭で花火をしてみました。園児たちはとても素直に話を聞いて、しっかりと正しい花火のやり方を覚えていました。



### 上幼稚園『七夕の笹飾りの見学（上公民館）』 6月28日（水） 園児

上幼稚園児が上公民館の『七夕の笹飾り』を見学しました。願いを込めて、事前に用意してきた短冊を飾り付けました。公民館長からは、「おりひめとひこぼし」のお話がありました。この公民館での飾り付けは、親子の触れ合いを深めようと2005年（平成17年）から始めたそうです。七夕の笹飾りの後ろには、『真菰（まこも）の馬』やキュウリ、硯や筆などを祭壇に飾る伝統的な行事の様子を再現してありました。

日本の伝統文化を学ぶ機会を設けていただいた上公民館の皆様と地域の皆様に感謝申し上げます。

